

SP マークの二相ステンレス鋼溶接鋼管

- ・ 18-8ステンレスの耐食性を高めるためにCrを25%程度にまで増やし、Niを5%程度に減らすことにより、金属組織をフェライトとオーステナイトがほぼ半々の二相混合としたステンレス鋼です。
- ・ Cr量やNi量を変化させ、さらに、Mo等の耐食性向上元素を添加した多種類があり、目的に応じて選択が可能です。
- ・ 高強度でかつ高耐食性が特長で、耐応力腐食割れ性にも優れています。

参考資料：NSSC殿カタログより

1. 二相ステンレス鋼の種類(材料)

分類	JIS規格 (ASTM規格)	JISマーク表示	主な化学成分(wt%)	PREN *1	特長
リーン二相鋼	SUS821L1 (S82122)	②	21Cr-2Ni-3Mn-Cu-0.17N	25	Ni含有量が低く、Moをほとんど含まない低コスト二相鋼
	SUS323L (S32304)		23Cr-4Ni-0.15N	27	
汎用二相鋼	SUS329J1		23Cr-5Ni-1Mo-0.17N	30	耐海水腐食性に優れるスタンダードな二相鋼
	SUS329J3L (S31803) (S32205)	①②	22Cr-5Ni-3Mo-0.15N	34	
	SUS329J4L (S31260)	①②	25Cr-6Ni-3Mo-0.15N	36	
スーパー二相鋼	SUS327L1 (S32750)		25Cr-7Ni-4Mo-0.28N	42	スーパーオーステナイト鋼に匹敵する耐食性を有するタイプ
オーステナイト系 (比較)	SUS304 (S30400)	①②	18Cr-8Ni-低N	19	
	SUS316L (S31603)	①②	18Cr-12Ni-2.5Mo-低C-低N	26	

① JIS G 3459 配管用ステンレス鋼鋼管

② JIS G 3468 配管用溶接大径ステンレス鋼鋼管

*1 PREN：孔食指数 PREN=Cr%+3.3xMo%+16N%

JIS規格より

2. 機械的性質(参考値)及び代表的用途例

分類	JIS規格	耐力 (N/mm ²)	引張強さ (N/mm ²)	伸び(%) *2	用途例
リーン二相鋼	SUS821L1	≥400	≥600	≥20	海水淡水化装置、海水ポンプ、ケミカルタンカー、排気ダクト
	SUS323L	≥400	≥600	≥20	製紙用機器、機器ケーシング
汎用二相鋼	SUS329J1	≥390	≥590	≥18	食品タンク
	SUS329J3L	≥450	≥620	≥18	海水淡水化装置、海水ポンプ、ケミカルタンカー
	SUS329J4L	≥450	≥620	≥18	貯水槽、原油・サワーガス油井管、ケミカルタンカー配管、化学装置用
スーパー二相鋼	SUS327L1	≥550	≥795	≥15	海水淡水化装置、海水ポンプ
オーステナイト系 (比較)	SUS304	≥205	≥520	≥35	
	SUS316L	≥175	≥480	≥35	

*2 伸びは12号試験片・管軸方向である。

ステンレスパイプ工業株式会社

本社営業 〒587-0042 大阪府堺市美原区木材通4丁目16番8号

TEL:072-361-2882

FAX:072-361-2886

東京営業 〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目1番9号 千疋屋ビル6階B号室

TEL:03-3281-6788

FAX:03-3281-6748

URL: <http://www.sutepai.co.jp/>

Email: spkanri@sutepai.co.jp